

## 2021年度千葉県代協第2回理事会議事録

日時:2021年10月8日(金) 13:00~16:00

場所:WEB 開催

<出席理事> (敬称略)26名

小口泰伸、伊藤綱人、東正己、積田淳、大下整二、秋元浩、今西英人、中臺勝美、  
飯田晴夫、辰野方哉、福原鋭司、石岡邦彦、森廣賢一、相川幸雄、石井孝幸、  
五木田厚、田原豊、伊野雅至、筒井隆行、山本圭一、横山一臣、池辺晃司、  
中川信秀、石井清、大森滋、八木優

<欠席理事> (敬称略) 3名 安藤康子、萱野一、辰野方哉

<出席監事> (敬称略) 栗田秀美、宅間稔

司 会: 今西専務理事  
議事録作成:今西専務理事

議 長: 小口会長  
議事録署名:栗田監事、小口会長

<議事>

### 定足数の確認

今西専務理事が出席理事数の確認を行い、本理事会が有効に成立していることを報告した。

### 1. 会長挨拶

(挨拶概要)

- 新型コロナウイルスは9月後半から急激に感染者が減り10月1日より緊急事態宣言及び蔓延防止等重点措置共に解除されたが、引き続きマスクの着用、消毒、手洗いうがいといった基本的な感染防止対策は行って頂き、また会食等に関しても千葉県の指針に沿った利用をお願いしたい。
- 前回理事会以降の主な活動は7月13日に全国組織委員オリエンテーション、7月27日にオリックス生命による生損保クロスセルセミナー、8月31日に日本代協企画環境委員会による事業継続力強化計画セミナー、9月8日に三役会及び支部長三役会議、9月10日に日本代協全国会長懇談会、9月15日に東関東ブロック協議会、9月17日に日本代協アカデミー活用セミナー、9月21日に日本代協企画環境委員会による社労士診断制度説明会、10月5日にSDG'sセミナーがWeb方式にて開催された。  
「代理店賠償日本代協新プラン」の更改結果は全国での加入件数9605件、継続率97.4%という結果で、千葉県は継続300新規4で加入者計304件継続率99.0%加入率86.9%という結果であった。
- 7月から9月はオリンピック・パラリンピックの開催、新型コロナウイルスの急激な感染拡大などもありほぼ Web 中心の活動となり、千葉代協最大の課題である仲間作り活動などは停滞気味である。この後各委員長より下期の活動について説明があるので千葉代協活性化に向け活動をお願いしたい。

○政治連盟の話となるが、10月4日に岸田伸介新総理大臣による内閣が発足し、岸田新総理は全国損害保険代理店政治連盟と密接な関係にある自民党保険議員連盟会長である。また保険議員連盟メンバーで千葉2区選出の経済安全保障担当大臣として初入閣した小林鷹之議員は千葉代協推薦議員でもあり日頃より意見交換しているので、10月31日投開票と決定した衆議院議員選挙においても支援をお願いしたい。

## 2.報告事項

### (1)日本代協報告

- 9月10日に開催されました全国会長懇談会についての報告が小口会長よりあった。
  - 今年度の日本代協コンベンション開催についてはコロナ禍ではあるが第10回目の区切りとしてWEBで開催されることとなる。(実施方法については会長資料①の5ページ目を参照)
  - 功労者表彰については昨年度のコンベンション中止により2020年表彰も併せて行われることとなる。(会長資料①の2ページ目、3ページ目を参照)
  - 代協会員懇談会質問は千葉代協事務局まで10月25日までをお願いしたい。(参考資料として昨年の質問事項と回答を会長資料②を参照)
  - 7月14日に開催された活力ある代理店制度等研究会(活力研)については、議事録が先日送付された「代協活動の現状と課題」78ページから90ページまで記載されており是非読んで頂きたい。特筆すべきは金子会長の非常に強い口調での保険会社に対する意見の部分は特にご覧頂きたい。
- 次に組織委員会について東委員長より報告があった。
- 7月に全国の組織委員長のオリエンテーションが開催された。
  - 仲間づくりCPが下期に開催される。1つは+-0以上、2つ目は独自目標CPで千葉は14店が入会目標となる。
  - 来期の新入会員はみなし会員比率で計算され千葉代協は18店の目標となる。
  - 他社賠償の比較について。
  - 代協正会員実態調査が配信されるが、回答率が60%以上なので協力をお願いしたい。

### (2)東関東ブロック報告

- 9月21日に東関東ブロック協議会が開催された。
- 10月21日開催の東関東ブロック協議会主催の代理店賠償セミナーの申し込み状況は現状4県72名申込みなので、保険会社社員、非会員に声かけをお願いしたい。

### (2)委員会報告

伊藤 CSR 委員長、大下企画環境委員長、東組織委員長、積田教育委員長、大下企画環境委員長、秋元委員長、今西総務委員長から次の報告があった。

委員会名	報告内容
CSR 委員会	9月9日開催の CSR 委員会について、次の報告があった。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・安房支部の自主的な献血活動が推進されている。</li> <li>・無保険原付追放 CP、地震保険促進 CP のノベルティを配布。</li> <li>・10月よりの赤い羽根共同募金の募金箱を支部長宛に送付済み。</li> </ul>
組織委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月9日に第2回委員会開催した。</li> <li>・CP の内容と入会のガイドラインの説明を行う。</li> <li>・9支部を3つのグループ毎に目標達成について協議を行った。</li> </ul>
教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会を9月6日に開催(WEB 開催)</li> <li>・コンサルティングセミナーの募集については22名が目標となる。</li> <li>・日本代協アカデミー活用セミナーは千葉代協が多数の視聴。</li> <li>・コンサルティングコースセミナー受講の WEB 化について。</li> <li>・千葉代協セミナー開催は2月予定。</li> </ul>
企画環境委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回委員会を10月6日に WEB 開催</li> <li>・不公正募集の報告はコロナ禍もあり不足気味である。</li> <li>・注意喚起チラシの活用について協議。自然災害の詐欺行為等。</li> </ul>
広報委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会は未開催</li> <li>・10月14日関東甲信の広報委員会の意見交換会が開催されるので、その結果を委員会で検討する。</li> </ul>
総務委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月の末に日本代協に会費として350万円の振込を完了した。</li> <li>・未収会員への支部よりの働きかけをお願いしたい。</li> </ul>

### (3)支部報告

各支部長から、支部役員会の開催状況について報告があった。

各支部とも活動費についてどのように使っていくかについて協議を重ねていくとのこと。

千葉支部 9/16WEB 開催、北総支部 9/21、東葛支部未開催、木更津支部10/2、銚子支  
9/15、10/6、京葉支部開催済み、茂原支部9/10、安房支部8/27、市原支部10/18

### (4)事務局報告

・宮澤事務局長退職に伴い、事務局開局時間と電話対応について確認とお願いがあった。

### 3.前回議事録(2021 年度第1回理事会)承認の件

2021 年7月9日の開催された 2021年度第1回理事会議事録について、異議なく承認された。

## 4.協議事項

### (1)三冠王への取組み策

①仲間づくり(東組織委員長)

- ・3グループの見込みリストの活用方法と進捗の確認。
- ・具体的な代理店の名前も挙げてもらっているので支部長も共有してもらいたい。
- ・10月21日の代理店賠償セミナーを未加入代理店への参加働きかけをお願いしたい。

現在未加入代理店の参加は2件である。

加入目標の2分の1という修正目標ではなく、千葉代協としてはあくまで27店、現時点で残り22店を目標に取り組んでいくこととすることが了承された。

②コンサルティングコース募集(積田教育委員長)

- ・募集ツールは事務局より各保険会社にすぐ送れる対応をとる。
- ・例年通りの募集体制でご協力をお願いしたい。

12月1日よりの募集となりまだ時間はあるが早めに取り組んでいくこととする。

③ぼうさい探検隊マップコンクール(伊藤 CSR 委員長)

- ・現在安房支部2団体、茂原支部2団体の申込状況だが、他の支部も取り組んでほしい。
- ・各支部のアプローチ状況の披露

三冠王基準はクリアしているが、積み上げの努力していくこととする。

(2)BCP セミナー

- ・千葉代協での開催を計画する。未開催が千葉と栃木なので共催等の話が出ているので、次回三役会で開催日程等骨子を決めていくこととする。

(3)事業継続力強化推進計画20%(中小企業庁 HP より認定会員を確認)

- ・取得のメリットを理解し、自社も含めお客様への説明も行えるようにする。
- ・申請方法もそれほど難しくなく、保険会社のサポートや日本代協のサポートツール等を使えば認定までスムーズに行える。
- ・現在千葉代協の会員の認定数は29である。

20%70件の目標はあるが千葉代協としては、全会員が取得を目標とすることとする。

事務局より未取得の代理店にチラシ等含め、取得勧奨のメールを送ることとする。

(4)社労士診断認証制度について

- ・事業継続力強化計画取得勧奨と一緒に会員にメールを送ることとする。

(5)千葉代協セミナー開催について

(6)日本代協アカデミー普及推進について

- ・モニタリングレポートにも教育の不備等が指摘されている。未加入及び未更新の代理店に勧奨、復活を促進していく。

(7)非常食備蓄の件(日本代協提携の尾西食品)

- ・今西専務理事から日本代協提携の非常食の備蓄について提案があった。支部の代理店への個別の発送は可能か？備蓄の量はどれくらいなのか？食品ロスはどうするのか等の質問があり、事務局の方でもう一度種類と量を確認のうえ次回に再提案することとする。

(8)業界最新情報(日本代協理事会抜粋)

・日本代協の理事会の議事次第の業界最新情報のなかに金融庁の最新のモニタリングレポートを参考までに資料とした。

本日の会議の中でもテーマとなった教育やBCP、事業継続力強化計画等が必要であることの参考になるかと思うので是非ご覧頂きたい。

(監事講評)

宅間監事:WEB での開催なので意思疎通が難しいかと思われるところがあった。

資料等の活用の仕方についてももう少し工夫してほしい。

各役員の努力も見受けられたかと思う。

栗田監事:資料等のつなぎで時間のオーバーがあったようである。

感情的にならず、段取り等がスムーズに行くようお願いしたい。

以上

(次回理事会) 2022年1月21日(金) 午後1時～ 於 長沼原勤労市民プラザ